

基本的な操作、画面の見かた

本機は、**前面パネル**のボタンまたは本機前面に接続した**マウス**（別売）で操作します。

前面パネルからの操作

十字ボタンでカーソル(強調表示)を移動して、決定(Ⓜ)ボタンを押して実行

マウスからの操作

マウスポインターを選択したい位置に合わせて左クリックして実行

ライブ監視モード
(ライブ監視メニュー)

検索モード
(検索メニュー)

情報バー：日付/時刻、ユーザー名、残容量（上書き時は🕒）、画面グループ番号、フリーズ❄️、シーンズ📺、ネットワークの状態📶を表示

メニューを表示するには
 ➡️ 前面パネルの「設定」ボタンを押す
 ➡️ マウスポインターを画面右端へ移動する

ライブ監視メニュー

① ログイン/ログアウト

- 🔒 ログアウト状態 ⇒ 選択してログイン
- 🔓 ログイン状態 ⇒ 選択してログアウト

② モニター選択

メインモニターとスポットモニターを切り替え

③ 多画面選択

📺 表示パターンを選択して多画面に切り替え
(4×4はHL216Bのみ)

④ ⑤ 画面送り

⏪ で前画へ戻る、⏩ で次画へ送る

⑥ フリーズ

画面を停止（静止画表示）、再度選択で解除

⑦ アラーム復帰

アラーム出力と内蔵ブザーを停止

⑧ 緊急録画

全カメラ録画開始、再度選択で停止

⑨ シーンズ

あらかじめ設定したシーンズ動作を開始、再度選択で終了

⑩ カメラ設定

PTZ操作(RS485制御)、電子ズーム、音声出力 ON/OFF、色調整(輝度、コントラスト、彩度、色相)、多画面編集の各モードを選択

⑪ 検索

全てのカメラ：検索モードへ移行
 トリプレックス：再生画とライブ画を同時表示

⑫ 設定

システムの設定画面へ移行

⑬ 状態

各種イベントの発生状態やハードディスクの状態を確認する状態画面へ移行

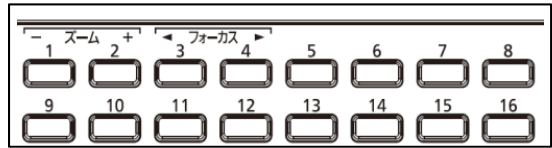
カメラを選択する・表示を切り換える

カメラを選択してライブ画像を表示するには

前面パネル カメラボタンを押す

または

マウス 多画面上のカメラ画像を選択する



前面パネルのカメラボタン
(WJ-HL208Bは上段1~8のみ)


多画面を表示するには

前面パネル [多画面選択] ボタンを押す
⇒ 押すたびに表示パターンを切り換える

または



マウス


画面右端のメニューの  (多画面選択) ➡ 表示パターン の順に選択する

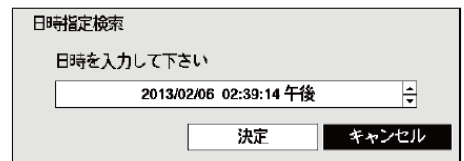
表示パターン:  (PIP)  (2x2)  (1+5)  (1+7)  (3x3)  (4x4)

(4x4はWJ-HL216Bはのみ)



再生する

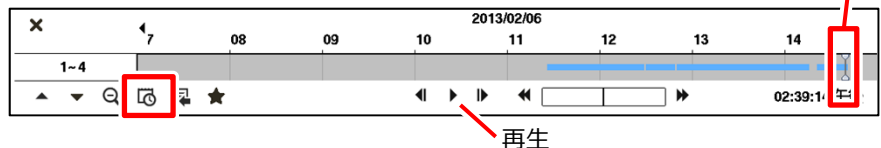
日時を指定して再生する


- 1 検索メニューの  (時間指定検索) ➡ 「日時指定検索」の順に選択する
- 2 検索日時を変更して、「決定」を選択する
⇒ 指定した日時で再生を開始します。



タイムラインから指定して再生する

- 1 検索メニューの  (検索) ➡ 「録画テーブル検索」の順に選択する
⇒ 録画テーブル検索画面を表示します。
- 2 再生位置マーク  を移動させて再生位置を決め、▶ (再生) を選択する
⇒ 指定した日時で再生を開始します。



- 3 日付を変更する場合は、左下の  を選択する
⇒ カレンダー検索画面が表示されます。
- 4 カレンダーから日付を選択する
⇒ 選択した日付の最初の録画画像が静止画で表示されます。



- 録画映像がある日付は太字で表示されます。
- カレンダーの月を切り替える場合は、< > を選択します。

履歴から選択して再生する



1 **前面パネル** [アラーム] ボタンを押す
または

マウス 検索メニューの 🔍 (検索) ➔ 「イベントログ検索」の順に選択する

⇒ イベントログ検索画面を表示します。

2 再生したいイベントの日時部分を選択する

⇒ 選択したイベントの最初の画像を表示します。

条件で絞り込む場合：

絞り込み条件を入力して「決定」を選択する

イベントログ検索条件

開始 2013/02/07 15:14:44

終了 2013/02/07 15:14:44

▼ 条件管理設定

アラーム入力 1-16 システムイベント

VMD 1-16 実物録画

ビデオロス 1-16 検出履歴確認

緊急録画 1-16 アラーム入力確認

TestIn 1-16 ディスクフル警告

録画CH 1-16 ディスクエラー

ディスク温度

ディスク S.M.A.R.T.

ディスク構成変更

FANエラー

決定 キャンセル

イベントログ検索

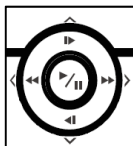
時間	タイプ	タイトル
2013/02/06 12:07:51 午後	ビデオロス 16	CAM16
2013/02/06 12:07:51 午後	ビデオロス 16	CAM16
2013/02/06 12:07:51 午後	ビデオロス 15	CAM15
2013/02/06 12:07:51 午後	ビデオロス 14	CAM14
2013/02/06 12:07:51 午後	ビデオロス 13	CAM13
2013/02/06 12:07:51 午後	ビデオロス 12	CAM12
2013/02/06 12:07:51 午後	ビデオロス 11	CAM11
2013/02/06 12:07:51 午後	ビデオロス 9	CAM9
2013/02/06 12:07:51 午後	ビデオロス 8	CAM8
2013/02/06 12:07:51 午後	ビデオロス 7	CAM7
2013/02/06 12:07:51 午後	ビデオロス 6	CAM6
2013/02/06 12:07:51 午後	ビデオロス 5	CAM5
2013/02/06 12:07:51 午後	ビデオロス 4	CAM4
2013/02/06 12:07:51 午後	ビデオロス 3	CAM3
2013/02/06 12:07:51 午後	ビデオロス 2	CAM2

条件... 閉じる

ページ切換

再生中の操作

前面パネル



または

十字ボタン、再生ボタンの機能は次のとおりです。

◀ 前の画像に戻る ⏸ 再生/一時停止 ▶ 次の画像に進む
⏮ 高速巻き戻し再生 ⏭ 早送り再生

マウス

マウスポインターを画面下端に移動すると再生バーが表示されます。



◀ 前の画像に戻る ⏸ 再生/一時停止 ▶ 次の画像に進む
⏮ 高速巻き戻し再生 ⏭ 早送り再生

● 早送り再生、高速巻き戻し再生の再生速度は、表示画面数によって以下のように変わります。

1画面表示時：通常速度 ⇒ 約5倍速 ⇒ 約15倍速 ⇒ 約50倍速
多画面表示時：通常速度 ⇒ 約4倍速 ⇒ 約12倍速 ⇒ 約40倍速

アラーム、エラー発生時には

アラームやエラーが発生すると、アラーム動作やエラー動作が実行されます。

アラーム動作、エラー動作を解除する

アラーム発生中に...



1 **前面パネル** [アラーム] ボタンを押す
または

マウス ライブ監視メニューまたは検索メニューの 🔔 (アラーム復帰) を選択する

⇒ アラーム出力と内蔵ブザー出力を停止します。

録画画像をUSBメモリーにコピーする

クリップコピー画面で録画範囲などを指定して録画画像をUSBメモリーにコピーします。

開始・終了日時を指定してコピーする

ライブ監視モード中に...



1 **前面パネル** [コピー] ボタンを押す

または

マウス

検索メニューの (保存) ⇒ 「クリップコピー」を選択する

⇒ クリップコピー画面を表示します。

2 コピーするための以下の情報を入力する

- ① 「開始・終了」で時間を時間範囲指定する
- ② 「チャンネル」でカメラを指定する
- ③ 「パスワード」で再生時に必要なパスワードを入力する
- ④ 「コピー先」で保存するメディアを選択する
- ⑤ 「ファイル名」で保存ファイル名を指定する

3 「開始」を選択して、USBメモリーのデータ容量確認画面の「継続」を選択する

⇒ コピーを開始します。

- データ容量確認画面で「キャンセル」を選択すると、コピーを終了します。「閉じる」を選択するとコピーを継続したまま画面を閉じて他の機能を使用することができます。(コピー完了時に確認画面を表示)
- 一回の指定でコピーできるデータサイズは30GBまでです。2GB単位でファイル保存されます。
- コピー中は、USBメモリーを外さないでください。

コピーした映像の再生方法

再生は本機またはUSBメモリーを認識可能なPCで行います。実行ファイル (EXE) 形式で保存されるため、PCに専用ビューワーは不要です。

A-Bクリップコピーでコピーする

再生映像を見ながら開始日時(A)と終了日時(B)を指定して、USBメモリーにコピーします。

1 **前面パネル** 再生中に [コピー] ボタンを押す (一時停止、 表示) ⇒ 開始日時(A)が指定される

→ 再生再開後 [コピー] ボタンを再度押す ⇒ 終了日時(B)が指定される

または

マウス

再生中に検索メニューの (保存) ⇒ 「A-Bクリップコピー」を選択する (一時停止、 表示) ⇒ 開始日時(A)が指定される

→ 再生再開後 「A-Bクリップコピー」を再度選択する ⇒ 終了日時(B)が指定される

⇒ クリップコピー画面 (指定した開始・終了日時) を表示します。上記手順2以降を実施。

ワンタッチクリップコピーでコピーする

USBメモリーの残容量に合わせてコピーします。

1 **前面パネル** [コピー] ボタンを3秒以上押し続ける

⇒ クリップコピー画面 (最新録画画像を終了日時に設定し残容量からコピー範囲を自動計算) を表示します。上記手順2以降を実施。